

2014年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	生物環境化学、電気通信工学、建築デザイン、情報、経営ビジネス						
科目名	法を学ぶ						
科目区分	人間形成科目	単位数	2	開講時期	3年次		
必修・選択の別	選択科目						
担当者	柴田滋						
授業の到達目標 (シラバスから)	社会生活を規律する法律関係を理解し、自由・平等の法理念に立脚して論理的に思考し、関連法規など必要な法的情報を検索して、法的判断を行うことのできる能力を修得することを目標とする。						
日程と内容	4月8日 第1回 講義案内、法の概念 4月15日 第2回 法学の二つの立場 4月22日 第3回 法制史 4月29日 第4回 近代法原理 5月13日 第5回 社会法の形成と福祉国家 5月20日 第6回 日本国憲法（Ⅰ）人権 5月27日 第7回 日本国憲法（Ⅱ）国民主権と平和主義 6月3日 第8回 刑法 6月10日 第9回 民法（Ⅰ）財産法 6月17日 第10回 民法（Ⅱ）民事責任、家族法 6月24日 第11回 行政法 7月1日 第12回 社会法（Ⅰ）労働法 7月8日 第13回 社会法（Ⅱ）社会保障法 7月15日 第14回 経済法、国際法 7月22日 第15回 定期試験 7月29日 第16回 試験の解説、裁判と司法的裁定						
成績評価基準	定期試験	100%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計	100%			
	演習						
授業到達目標の達成度	基礎的な法的知識と法的判断力の基礎を修得することについて、ほぼ目標を達成できたと思われる。						
反省点	法学概論と現代法各論に区分して、法学の全般にわたる講義を行ったが、もっと法学に基本的な思考様式についての理解を深めるように配慮したい。						
来年度の計画	来年度は、法学概論の部分に重点を置いて、各論部分は基本的な文他に重点を置いた講義攻勢で行いたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	パワーポイント資料がわかりやすかったという意見が増えていたのは、近年力を入れてきた視聴覚教材の充実による解りやすい授業という目標について、一定達成できなものであると思っている。もっと身近な法律問題を取り入れるなど、受講生の関心と興味を引く工夫をして、講義の全体的なパフォーマンスを向上させるように心がけたい。						
履修登録者数	290名	定期試験 受験者数	266名	合格者数	266名	合格率	100%